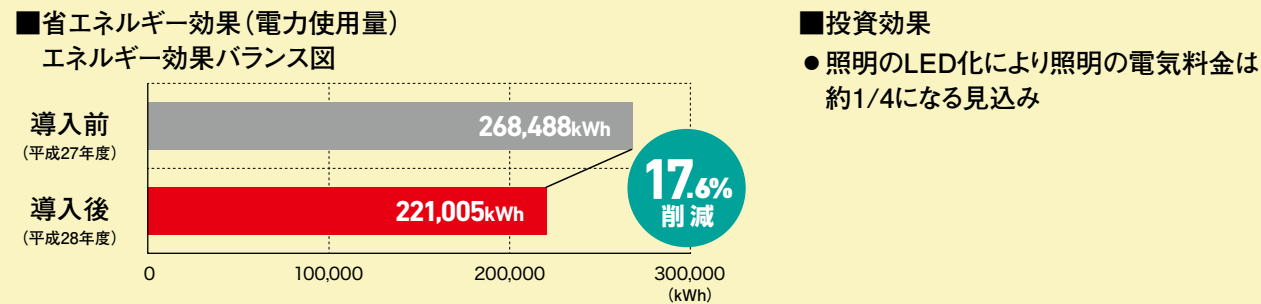




初期投資ゼロの“レンタル”で 設備導入し大幅な省エネ

DATA ▶ 省エネ効果



取組の経緯

- クラブハウスは常に“明るく快適”が基本となっており、ゴルフ場というリゾート施設の特性上、省エネ活動は難しいとみられていた一方で、使用するエネルギーはできる限り削減したいと常々考えていました。
- 12月から3月中旬ごろまでは休業する季節稼働なので、特に、シーズン中のエネルギーの基本使用量の削減が課題となっていました。「デマンド」などの基本的な仕組みも良く分かっていなかったことから、省エネに関しどこから手を



デマンド監視装置

つけていか迷っていたところ、日本テクノ(株)から「デマンド閲覧サービス」の提案があり導入することによって、省エネに取り組む姿勢が大きく変化したと感じています。

省エネバリアとその克服

- お客様サービスなので、「従来からのやり方を変えることへの抵抗」があり、省エネへの関心が欠けていました。いろいろなことに取り組み、また、担当者の意思疎通を密にしたことで、お客様への影響のない範囲で省エネに取り組み、成果を出すことができました。
- 平成28年のシーズン前に、照明全てを(株)ネクシィーズから提案があった初期投資がないレンタルでLEDに交換しました。省エネ情報が少ないと感じていますのでこのような提案は助かりました。

今後の取組計画

- どの時間帯にデマンドピークが来るのか、その傾向が分かったことで、対策が立てられるようになりましたが、それでも夏は連絡と連携が重要になります。これまでは、前日の最大デマンド値を貼り出すだけでしたが、朝礼でも情報を共有し、取り組みを徹底していきたいと思っています。



スマートクロック

具体的な取組概要

館内のデマンドピーク対策

「ERIA」とLED表示と警告音でデマンド値を知らせる「SMART CLOCK」を平成25年5月に導入しました。デマンド閲覧サービスで確認すると、警報は週末のクラブハウスにプレーヤーが戻る時間帯の13時～15時に集中していました。対策を検討した結果、レストランの厨房にある冷凍・冷蔵庫や、サウナのボイラーなどは、5分～10分程度であれば止めても問題のないことが分かったことから、ホワイトボードに前日のデマンド値を書き出すことで、スタッフに省エネを意識してもらうよう工夫しました。また、レストランには窓が多くあり外気温がそれほど高くなければ、空調稼働から窓の開放に切替えたり、風呂の脱衣所の空調をラウンド中は止めるか弱めに設定することとしました。

スプリンクラーの稼働確認

デマンドピークの原因を探っていると、コースにあるスプリンクラーが回っている時間帯と重なることが分かりました。スプリンクラーの管理棟は少し離れた場所にあり、クラブハウスからは直接稼働が確認できないため、ピーク時間帯になると管理棟へ連絡します。スプリンクラーの稼働状況を確認し、稼働していなければクラブハウス内に原因があるので、対応する範囲を広げるといった基準にしています。

照明のLED化

平成28年のシーズン前に約1,000個ある照明全てを初期投資がないレンタルでLEDに交換しました。これまでは毎年のように発生していた電球の交換作業がなくなったほか、シーズン途中ですが、大幅な電気料金の削減になると予想しています。

他の事業者でも活用できるポイント

省エネ情報活動の共有

導入後の社内勉強会には各部署の代表者が参加し、電気料金の仕組みや省エネ活動の基礎について情報が共有されました。警報が鳴ったらすぐに事務所から各部署へ内線連絡を入れるなど、対応手順がその場で決められました。

省エネ意識の芽生え

継続したデマンド対策によりスタッフにも省エネ意識が芽生え、電動カートの充電を夜間に行うようになったほか、これまでは日中もつけていたカート置き場の外灯も消すようになるなど、警報時以外でも省エネ行動がみられるようになりました。



業種 娯楽業 (ゴルフ場)

【会社情報】

- 所在地 / 〒059-1365 苫小牧市字植苗437
- 代表者 / 代表取締役 塚田 雅夫
- お問い合わせ / TEL 0144-58-3211
- URL / <http://www.brooks-c.com>

50万坪というスケールの大きさと豊かな緑、そして自然の穏やかな起伏を生かしたコースが特徴のゴルフ場です。札幌オープンや北海道オープンゴルフ選手権など、4年連続でトーナメントが開催される名コースで、安定したコンディションには定評があります。新千歳空港から15分という好立地で、ビギナーからマスターまで幅広いニーズに応えます。

